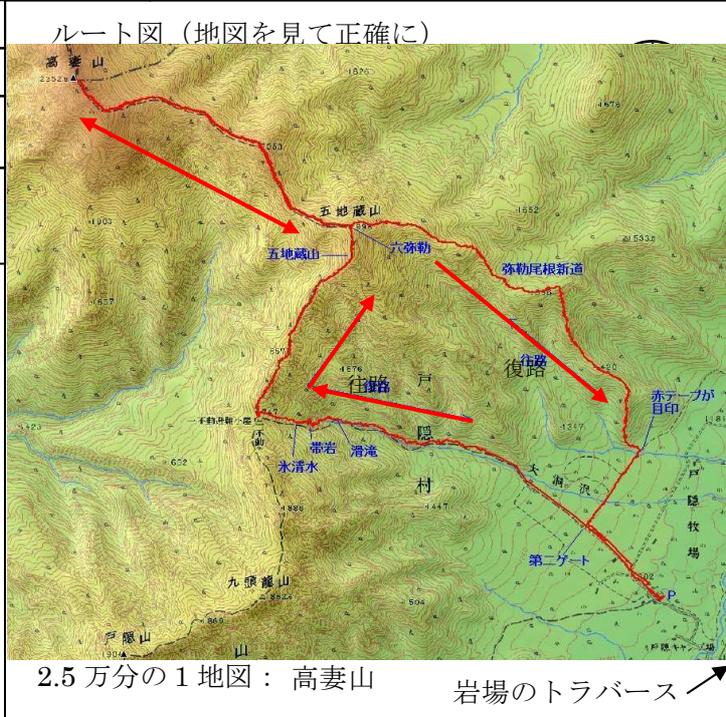


10月度(例会)個人山行報告書		報告者	天野 広	参加 メンバー	CL:津田 天野
		報告日	11/10		
山 域	上信越	山行日	15年 10月 08日 (木)		
山 名	高妻山				
山行目的	名峰を楽しむ		コースタイム (天候: 天気図記号)		

配布先
集会:12
山行: 1
リーダー
原紙: 集
会担当者



10/08 曇り時々霰のち
晴れ
歩行時間 8h10m
06:20 駐車場発
07:25 一本
07:40 不動滝
08:10 一不動 一本
09:10 五地藏岳一本
10:52 高妻山 一本
12:13 一本
13:17 一本 五地藏山
14:30 駐車場着



〈山行報告〉天気予報は明日の方が良いため戸隠山を明日にし、高妻山を先に登る事にした。駐車場から県道を渡りキャンプ場を右折し、牧場を通過すると沢の横を緩やかに登って行く。沢を10数回渡渉繰り返しながら急登を行くと滑滝に到着。滝の右に鎖があるが使わず登る。不動滝手前にも鎖があり、トラバースには使用した。雲行きが怪しくなりなんと霰が降ってきて顔に当り痛い。一不動に到着し避難小屋で一服。計画段階ではこの小屋で一泊しようと考えたが、問い合わせの結果宿泊不可との事。先程追い抜いた4人のパーティと談笑。雲の様子を伺いウインドブレーカーで出発する。五地藏山の標識で写真を撮って少し行くと、また五地藏山の標識があり首をかしげる。弥勒尾根の分岐を過ぎると結構な下りだ。帰りに登る事になる。だいぶ風が出てきて寒くなり、また時折霰が降ってくる。アップダウンを繰り返して九勢至まで来た。山頂を見上げると岩場の急登だ。10/15にグレートトラバース2を見ていたら百名山を代表する急登だそうだ。登りきると大きな銅鏡がある十阿弥陀に到着。大きな岩を越え山頂に到着し堅い握手を交わした。振り返ると霧氷になっている。寒いはずだ。天候と体力を考慮し、乙妻山はあきらめ早々に下山を開始する。急な下りを慎重に足場を確かめながら九勢至・八観音・七薬師を通過し六弥勒に登り返す。分岐より弥勒尾根新道を下る。最近整備されたらしく急ではあるが歩きやすい。紅葉は素晴らしく良いが、単調な長い下りと疲れのため飽きが出る。最後に渡渉をし、牧場へ到着。振り返ると、戸隠山から続く尾根が美しく紅葉し、明日に向け気分も昂揚してきた。

確認
(リーダー)
津
15/10/22
田
作成
(報告者)
天
15/10/19
野

〈リーダー所見〉
風が強いとの天気予報から、安全第一でナイフリッジのある戸隠を翌日にし、今日は高妻山を選択した。頂上付近は、風もあって寒かったが、正解だったと思う。初日に健脚向きの山を選択したが、2人共、しっかりと歩け楽しい山行であった。

